

平成22年度公開講座

いしかわ学



石川県の伝統や文化、自然、人々の暮らしにまつわる5シリーズからなり、講師には地元大学の研究者をはじめ、各界の第一線で活躍されている方々をお迎えします。この機会に石川をもっと学んでみませんか。

開催期間 2010年9月3日(金)～10月2日(土) 主催 一般社団法人 大学コンソーシアム石川 受講定員 各回70名

いしかわの「歴史・文化」シリーズ

9月11日(土) 15:30～17:00

『能登の伝統文化「輪島塗」と人々との暮らし』
講師 稲垣 民夫(株稲忠漆芸堂グループ 会長)

9月17日(金) 19:00～20:30

『舌の先まで出かかった名前 ―愛する人に伝えたい―』
講師 辻原 登(財団法人白山麓僻村塾 教授・芥川賞作家)

10月2日(土) 13:30～15:00

『金沢城の魅力と楽しみ方』
講師 木越 隆三(金沢城調査研究所 副所長)

いしかわの「自然・環境」シリーズ

9月3日(金) 19:00～20:30

『いしかわの自然とふれあう ～白山ろくへの招待～』
講師 尾張 勝也(県立白山ろく少年自然の家 社会教育主事)

9月18日(土) 15:30～17:00

『熱中症予防からみた金沢市における都市気候』
講師 平下 政美(金沢学院大学 教授)

9月25日(土) 13:30～15:00

『トキと里山といしかわ動物園』
講師 美馬 秀夫
(いしかわ動物園 園長)



トキ写真 / いしかわ動物園提供

いしかわの「ひとづくり・ものづくり」シリーズ

10月2日(土) 10:30～12:00

『うるし美わし ―japan=漆―』
講師 市島 桜魚(金沢学院大学 教授)

いしかわの「健康・福祉・スポーツ」シリーズ

9月3日(金) 19:00～20:30

『元気に育て、石川の子どもたち ―運動遊びの重要性―』
講師 宮口 和義(石川県立大学 准教授)

9月10日(金) 19:00～20:30

『心の健康を考える』
講師 岡田 淳夫(かないわ病院 院長)

10月1日(金) 19:00～20:30

『心と体の健康づくり ～漢方的健康生活～』
講師 劉 園英(北陸大学 准教授)

いしかわの「レジャー・観光」シリーズ

9月18日(土) 13:30～15:00

『英語でガイドする金沢』
講師 リンチ ギャビン(北陸学院大学短期大学部 講師)

9月25日(土) 15:30～17:00

『観光紹介のあり方とその資源』
講師 山崎 和恕(星稜女子短期大学 元学長)
井上 裕子(北陸大学 専任講師)

受講料 無料

※本事業は石川県からの委託事業として大学コンソーシアム石川が実施します。

お問い合わせ



一般社団法人 大学コンソーシアム石川
〒920-0962 金沢市広坂2丁目1番1号
E-mail info@ucon-i.jp
TEL 076-223-1633 FAX 076-223-1644

お申し込み方法

受講希望者は、必要事項[住所/氏名(ふりがな)/電話番号/希望する「講座名」]を記載の上、E-mail、FAX、はがきでお申し込みのうえ、当日会場へ直接ご来場ください。会場については、裏面をご確認ください。

講座一覧

9月3日(金)

19:00～20:30 【しいのき迎賓館】

『いしかわの自然とふれあう ～白山ろくへの招待～』

講師 尾張 勝也

石川県が誇る白山ろくの大自然。自然の家やテレビ番組の中で「かつ先生」として子どもたちと共に活動しながら感じたことをベースに、その魅力をお伝えいたします。

19:00～20:30 【かほく市七塚生涯学習センター】

『元気に育て、石川の子どもたち 一運動遊びの重要性～』

講師 宮口 和義

子どもの運動能力低下や、生活習慣の乱れなどが指摘されて久しい。石川の子ども達の現状はどうか。運動遊びの重要性について解説するとともに、県内保育園における生活リズム改善に向けての取り組みを紹介する。

9月10日(金)

19:00～20:30 【しいのき迎賓館】

『心の健康を考える』

講師 岡田 淳夫

精神的に健康というのはどういうことか、本当の元気、心の充実、悩むことの意味と大切さ、弱さを感じるときの対処について考えてみたい。

9月11日(土)

15:30～17:00 【しいのき迎賓館】

『能登の伝統文化「輪島塗」と人々との暮らし』

講師 稲垣 民夫

能登の風土と共に長い年月をかけて様々な人々の思いや鍛錬から受け継がれてきた伝統文化「輪島塗」について、その地域性や人々の暮らしと輪島塗との関わりを紹介し輪島塗の魅力に触れる。

9月17日(金)

19:00～20:30 【しいのき迎賓館】

『舌の先まで出かかった名前 一愛する人に伝えたい～』

講師 辻原 登

小説、詩、戯曲、映画、演劇、美術…文学を幅広い視野で捉え、歴史を理解し、自分の中に文学の宇宙を築こう。そうすれば文学の真の面白さがわかってくる。石川の肥沃な文学の土壌に触れながら、文学の本質に迫る。講座名の意味は、当日をお楽しみに。

9月18日(土)

13:30～15:00 【しいのき迎賓館】

『英語でガイドする金沢』

講師 リンチ ギャビン

今後、観光ガイドのための英語は、金沢のような地方の観光地にとって不可欠になると考えられています。今回は、英語で金沢をガイドするためのポイントを紹介します。

15:30～17:00 【しいのき迎賓館】

『熱中症予防からみた金沢市における都市気候』

講師 平下 政美

最近地球規模で気候変動が著しく、県内においても夏季には体温を上回る気温が観察されるようになった。熱中症の発症は気温との相関が高く、県内においても景観のみならず夏季のヒートアイランドを考慮した街づくりが求められるであろう。本講義では熱中症の発症メカニズムと金沢の都市気候の関連について講義する。

9月25日(土)

13:30～15:00 【広坂庁舎】

『トキと里山といしかわ動物園』

講師 美馬 秀夫

トキは、生物多様性や自然と人との共生のシンボルです。いしかわ動物園におけるトキの分散飼育について紹介し、トキ復活の意味、里山のかかえる問題、豊かな生きものと共生する持続可能な暮らし、動物園の役割などを考えます。

15:30～17:00 【広坂庁舎】

『観光紹介のあり方とその資源』

講師 山崎 和恕、井上 裕子

石川で学び暮らすことになった学生たちの協力を得て取り組んだ観光問題の事例を報告。外国の例を挙げ、史的・文化的施設や伝統以外の新しい観光資源とは何かを考えます。

10月1日(金)

19:00～20:30 【広坂庁舎】

『心と体の健康づくり ～漢方的健康生活～』

講師 劉 園英

世界保健機構(WHO)は、「健康」とは、「身体的、精神的、社会的に安全によい状態」とする。心の健康と聞くと、精神性の疾患をイメージする人も多いかもしれませんが、日頃よく私たちが感じる「ストレス」も、心の健康を損ねる大きな要因です。肉体的な健康には関心があっても、「心の健康」に気をつけている人は案外少ないのではないのでしょうか。この講座は漢方の立場から心と体の健康づくりを話します。

10月2日(土)

10:30～12:00 【広坂庁舎】

『うるし美わし —japan=漆—』

講師 市島 桜魚

「japan」は「漆・漆器」を意味しており日本を代表する工芸です。石川県には、加賀蒔絵・輪島塗・山中漆器など多彩な漆芸の世界が開花しています。漆の特性を知り伝統を考え、今に生きるものづくりの心を学びます。

13:30～15:00 【広坂庁舎】

『金沢城の魅力と楽しみ方』

講師 木越 隆三

金沢城をめぐる450年の歴史と文化をふまえ、今に残る建造物(国重要文化財)や石垣(同史跡)などの文化財と、復元整備された河北門等の諸施設を紹介しながら、金沢城の魅力と楽しみ方にふれます。

会場地図

